

- 問1 平安時代の政治状況について、ドイツ出身のエマさんと日本の高校生が会話をしています。この時代の地方政治の実態を説明する内容として正しいものはどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 一部の有力な国司は受領と呼ばれ、任地に赴いて徴税に励む一方で、私的な蓄財を行うなど地方政治が混乱する要因となった。 | 2. 地方政治の乱れを解決するため、天皇が直接地方を統治する親政が始まり、国司制度は完全に廃止された。 | 3. 国司は中央から派遣される役人であったが、この時期にすべて武士へと置き換わり、封建的な主従関係が確立した。 | 4. 全国の農村で二毛作が一般化し、経済的に豊かになった農民が国司の権限を代行するようになった。 |
|--|---|---|--|
- 問2 平安時代末期に平氏が推進した対外関係や文化的な取り組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 明との間で勘合貿易を行い、瀬戸内海の高瀬を鎮圧した。 | 2. 宋との貿易を盛んに行うとともに、海上交通の安全を祈願して厳島神社の社殿を整えた。 | 3. 唐との貿易を推進し、平城京を中心とした国際色豊かな文化を築いた。 | 4. 朝鮮半島から鉄の輸入を拡大するため、全国に守護と地頭を設置した。 |
|-------------------------------|---|-------------------------------------|-------------------------------------|
- 問3 平安時代後期、東北地方の平泉を拠点として三代にわたって栄え、金箔で覆われた豪華な仏堂である中尊寺金色堂を建立するなど、独自の仏教文化を繁栄させた一族を何と呼びますか。 (2021年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|-------|
| 1. 北条氏 | 2. 奥州藤原氏 | 3. 足利氏 | 4. 平氏 |
|--------|----------|--------|-------|
- 問4 平安時代の貴族社会では、社会の不安定化や末法思想の影響から、死後に極楽浄土へ生まれ変わりを願う信仰が広まりました。この信仰と、それに関連して藤原頼通が建立した建築物の名称として正しいものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1. 禅宗の影響を受けて建立された金閣 | 2. 武士の精神的支柱として建立された鎌倉大仏 | 3. 浄土信仰に基づいて建立された平等院鳳凰堂 | 4. 国家の安泰を願って建立された東大寺大仏殿 |
|---------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
- 問5 平安京における経済活動や「市（いち）」の仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 外国との貿易を促進するため、九州の大宰府から運ばれた輸入品を専門に扱う市場として発展した。 | 2. 貨幣経済を浸透させるため、和同開珎以外の貨幣を使用することが厳しく禁止された。 | 3. 政府が設置した市司（いちのつかさ）という役所の監督のもとで、物品の価格や度量衡の管理が行われた。 | 4. 座と呼ばれる同業者組合が結成され、政府の許可なく自由に商売を行うことが認められた。 |
|--|--|---|--|
- 問6 11世紀後半、藤原氏を外戚（母方の親戚）に持たない天皇として即位し、藤原氏が権勢を振るった摂関政治を抑えて天皇自ら政治を行う「親政」を開始した人物は誰ですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 聖武天皇 | 2. 白河天皇 | 3. 後三条天皇 | 4. 桓武天皇 |
|---------|---------|----------|---------|
- 問7 平安時代中期の文化において、藤原頼通が建立した平等院鳳凰堂に代表されるような、日本独特の風土や感情に合わせた文化の総称と、その背景にある信仰の組み合わせとして正しいものを選んでください。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|----------------|----------------|--------------|
| 1. 弘仁・貞観文化 — 密教 | 2. 国風文化 — 浄土信仰 | 3. 天平文化 — 浄土信仰 | 4. 国風文化 — 禅宗 |
|-----------------|----------------|----------------|--------------|
- 問8 10世紀後半、唐が滅亡した後に続いた分裂状態の中国を再び統一し、日本が平安時代の頃に栄えた王朝を何というか、名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 隋 | 2. 元 | 3. 宋 | 4. 明 |
|------|------|------|------|
- 問9 桓武天皇が、短期間のうちに長岡京から平安京へと二度も遷都を行い、新たな国づくりを目指した理由や背景として述べた文のうち、不適切なものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 律令に基づいた統治を再建するため、新しい拠点から地方官の監視や行政の効率化を図ろうとしたため。 | 2. 長岡京の造営中に中心人物が暗殺されたり、洪水や疫病などの災いが発生したりしたことを、不吉なものと考えたため。 | 3. 唐（中国）の長安をモデルにした大規模な都市を造営し、対外貿易を独占して国家の財政を潤すことが最大の目的であったため。 | 4. 奈良の古い都に残っていた有力な寺院や貴族の影響力を弱め、天皇による政治の主導権を取り戻すため。 |
|--|---|---|--|
- 問10 現在の京都府と滋賀県の境に位置する比叡山について、ここを拠点とした人物とその活動に関する記述として正しいものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|---------------------------------|------------------------------------|
| 1. 空海が金剛峯寺を建立し、密教の教えを体系化して真言宗を確立した | 2. 最澄が延暦寺を建立し、天台宗の布教だけでなく、後に多くの名僧を輩出する修行の場とした | 3. 行基が民衆への布教活動を行い、東大寺の大仏造立に協力した | 4. 鑑真が唐から来日し、正しい戒律を伝えるために唐招提寺を建立した |
|------------------------------------|---|---------------------------------|------------------------------------|
- 問11 飛鳥時代に聖徳太子が仏教を重んじて以来、日本の宗教と文化は密接に関わりながら変遷してきました。平安時代初期に遣唐使とともに唐へ渡り、帰国後に比叡山に延暦寺を建立して天台宗を広めた人物は誰ですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 行基 | 2. 道昭 | 3. 最澄 | 4. 空海 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問12 平安時代中期の政治動向を記した記録において、幼少の天皇のときには摂政として、天皇の成人後も実質的な指導者として権勢を振るい、藤原氏の全盛期を築いた人物は誰ですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 藤原清衡 | 2. 藤原道長 | 3. 藤原頼通 | 4. 藤原不比等 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問13 10世紀の平安時代において、それまでの唐の文化の影響を強く受けた段階から、日本の風土や生活、日本人の感性に合わせた独自の特色を持つ文化が発展しました。この文化を何と呼びますか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 国風文化 | 2. 天平文化 | 3. 安土桃山文化 | 4. 鎌倉文化 |
|---------|---------|-----------|---------|
- 問14 国風文化が栄えた平安時代中期、藤原氏などの貴族が居住していた建築様式について説明した文として適切なものはどれですか。この様式は、池のある広い庭園を囲むように建物配置され、風通しを良くする工夫がなされているのが特徴です。 (2021年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 高床建築 | 2. 寝殿造 | 3. 書院造 | 4. 武家造 |
|---------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 一部の有力な国司は受領と呼ばれ、任地に赴いて徴税に励む一方で、私的な蓄財を行うなど地方政治が混乱する要因となった。	平安時代の国司には、任地へ行かない遙任のほか、実際に任地に赴く「受領」もありました。受領は徴税の権限を強く持ち、私欲を肥やす者も多く現れたため、農民がその暴政を訴えるなど、地方政治の混乱が深刻化しました。武士の主従関係や二毛作の一般化は後の時代に見られる特徴です。
問2	答え 2 宋との貿易を盛んに行うとともに、海上交通の安全を祈願して厳島神社の社殿を整えた。	平清盛は兵庫の港を整備して日宋貿易（宋との貿易）を進めました。また、瀬戸内海の海上交通の安全を祈願するため、厳島神社の社殿を整えたことで知られています。
問3	答え 2 奥州藤原氏	奥州藤原氏は清衡・基衡・秀衡の三代にわたり、現在の岩手県平泉を中心に東北地方を支配しました。中尊寺金色堂は、当時東北で産出された豊富な金を使用した建築物であり、その豪華な装飾は一族の強大な経済力と、仏教による平和な国づくりを目指した思想を象徴しています。
問4	答え 3 浄土信仰に基づいて建立された平等院鳳凰堂	藤原氏による摂関政治が行われていた時代、現世の不安から逃れ、死後に極楽浄土へ行くことを願う浄土信仰（浄土教）が貴族や民衆の間で流行しました。藤原頼通は、この信仰を背景に極楽浄土の様子を現世に再現しようとして、宇治に平等院鳳凰堂を建立しました。これは当時の華やかな国風文化を象徴する建築物でもあります。
問5	答え 3 政府が設置した市司（いちのつかさ）という役所の監督のもとで、物品の価格や度量衡の管理が行われた。	平安京の市は政府による統制経済の側面が強く、市司という官職が市場の不正を監視し、物価の安定や公正な取引（度量衡のチェックなど）を管理していました。中世のような「座」による独占販売や自由な商業活動とは異なり、律令国家の仕組みの一部として運営されていたのが特徴です。
問6	答え 3 後三条天皇	藤原氏を外戚に持たないことで、藤原氏の顔色をうかがうことなく政治を行うことが可能となりました。この天皇の即位は、長らく続いた摂関政治が衰退し、後の院政へとつながる政治体制の変化のきっかけとなりました。
問7	答え 2 国風文化 ― 浄土信仰	遣唐使の廃止などをきっかけに、日本の風土や生活に合わせた「国風文化」が発達しました。平等院鳳凰堂はこの国風文化の代表的な建築物であり、その造営には、阿弥陀如来を信仰して極楽往生を願う浄土信仰が強く影響しています。天平文化は奈良時代、弘仁・貞観文化は平安時代初期の文化です。
問8	答え 3 宋	唐の滅亡後、五代十国と呼ばれた約50年の分裂時代を経て、960年に建国された王朝です。日本では藤原道長らが活躍した平安時代中期から後期に該当し、公式な使節の派遣は途絶えていたものの、民間貿易を通じて日本に大きな影響を与えました。
問9	答え 3 唐（中国）の長安をモデルにした大規模な都市を造営し、対外貿易を独占して国家の財政を潤すことが最大の目的であったため。	平安京は長安をモデルに設計されていますが、遷都の主目的はあくまで仏教勢力の政治介入を防ぐことや、長岡京での相次ぐ不幸（藤原種継の暗殺や身内の死、水害など）から逃れるための「怨霊対策」や「政治刷新」でした。貿易の独占が最大の動機であるとする説明は、この時代の遷都の背景としては不適切です。
問10	答え 2 最澄が延暦寺を建立し、天台宗の布教だけでなく、後に多くの名僧を輩出する修行の場とした	比叡山に延暦寺を建てたのは最澄であり、彼はそこで天台宗を広めました。この寺院は、鎌倉時代に新しい宗派を開いた法然、親鸞、一遍、道元、日蓮といった僧侶たちが若き日に修行した場所としても知られています。空海は高野山（和歌山県）、行基や鑑真は奈良時代に活躍した人物であるため、時代や場所が異なります。
問11	答え 3 最澄	平安時代初期には、遣唐使によって新しい仏教がもたらされました。比叡山（滋賀県・京都府）を拠点に天台宗を開いたのが最澄であり、高野山（和歌山県）を拠点に真言宗を開いたのが空海です。この二人は当時の仏教界に新しい風を吹き込み、後の日本仏教の発展に大きな影響を与えました。
問12	答え 2 藤原道長	藤原道長は、自分の4人の娘を次々と天皇の后に送り込み、天皇の母方の祖父（外祖父）という立場を利用して政治の主導権を握りました。「この世をば 我が世とぞ思う 望月の…」という有名な歌は、彼が摂政として、また外戚として最高権力を手に入れた喜びを詠んだものとされています。
問13	答え 1 国風文化	894年に遣唐使の派遣が停止されたことを一つのきっかけとして、それまで取り入れてきた大陸文化が日本の自然や生活様式に溶け込み、独自の発展を遂げました。この時期の貴族を中心とした優雅な文化を国風文化と呼びます。
問14	答え 2 寝殿造	日本の蒸し暑い夏を快適に過ごすため、壁が少なく開放的な造りになっているのが特徴です。中心となる「寝殿」から左右に廊下が伸び、その先に「対の屋」が配置されるなど、貴族の華やかな生活空間を形成していました。室町時代に広まった書院造と区別することが重要です。